

蛭川地区 まちづくりビジョン



杵振踊り〔岐阜県重要無形民俗文化財〕



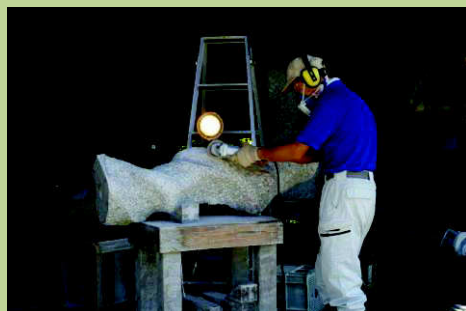
長瀬のヒトツバタゴ〔国指定の天然記念物〕



蛭川の精神：「勤勉彊直」石碑



「蛭子座」子ども歌舞伎



「石彫のつどい」制作風景



恵那峡北岸

蛭川振興会

平成22年 9 月

蛭川地域まちづくりビジョン



目次

1. 展望とプロセス

(1) ビジョンづくりにあたって	1
(2) 蛭川地域の現状	1
(3) 地域ビジョンづくりに向けての意見集約	2
(4) 蛭川地域の特性と課題	2-3
(5) 地域づくりの検討課題	3

2. まちづくりビジョンの基本方針	4
-------------------	---

3. 基本計画〔まちづくり構想〕

(1) 計画の全体構成	5
(2) 施策項目の展望と方向性・重点実施事項	6
① 産業と経済	6-7
② 文化と歴史	8-9
③ 生活と環境	10-13
(3) 継続的に取り組む重点事業	13

4. ビジョン〔構想〕の推進のために	13-14
--------------------	-------

・まちづくり構想実践組織〔蛭川振興会〕	14
---------------------	----

1. 展望とプロセス

(1) ビジョンづくりにあたって

蛭川地域は、中津川市との合併を機に新たな蛭川の地域づくりのため「蛭川振興会」を組織し、まちづくりに取り組んできた。平成19年度には区長会を組織再編し、この振興会を区長会が統率する形の体制で進めてきた。

合併から5年が経過し、行政依存型の地域づくりから地域が主体となった地域づくりへの移行が進んできた。そこで、今回、蛭川振興会組織の再編と合わせて、蛭川地域の将来を見据え、地域の特性をしっかりと維持し特色を活かした「まちづくり」のために「蛭川地区まちづくりビジョン」を提言書としてその概要をまとめました。

(2) 蛭川地域の現状

- ・明治4年廃藩置県により誕生した蛭川村は、総面積4482ヘクタールの内、約75%が山林という山村として平成17年2月まで単独村として行政を掌って来た。しかし、経済情勢の変化と行政改革の中、住民の総意に基づき周辺7町村とともに中津川市に編入合併し、新たな地域の発展を目指すことを選択した。
- ・この選択は蛭川の置かれた地理的条件を含め、行政における経済基盤の衰退状況を省みたととき正しい選択であったと考えている。
- ・こうした社会状況を見極め、住民の総意で選択した新たな進路に前向きに取り組み、地域の開発と住民の生活基盤を支えていくことが今求められている。この事をしっかりと認識し、新たな方向を目指し、まちづくりを進めていく姿勢が大切である。
- ・新たな方向性を示すとき、先人たちが営々と培ってくれた文化・歴史遺産や生活基盤等は貴重な財産として今後も受け継ぎ、次代に伝えていく責任があることを認識しなければならない。
- ・先人が残してくれた財産には大きく次のような事項がある。

- 1) 勤教義塾「勤勉彊直」の精神
- 2) 100年の歴史を誇る済美図書館
- 3) 安弘見神社に伝わる「杵振踊り」
- 4) 蛭川公民館（蛭子座）の存続
- 5) ヒトツバタゴ 「白い花の咲く里ひるかわ」
- 6) 恵那峡北岸観光開発「紅岩山荘」「紅岩」他
- 7) 松茸山開発：蛭川ブランド「蛭川のマツタケ」
- 8) 石材産業開発：蛭川ブランド「蛭川の御影石」
- 9) 福祉のまち：老人福祉施設「やすらぎ荘」の運営

◆この有形・無形の財産は蛭川の地域に残された大きな財産であるが、新生中津川市にとっても貴重な財産となり、次代に継承されなければならない。



(3) 地域ビジョンづくりに向けての意見集約

まちづくり検討の前段で地域役員の意見を集約したところ各種の意見が出され、主な意見は大別し以下の項目に集約された。

◎ 今、この時期になぜ「まちづくり」の検討が必要なのか

- 中津川市合併後5年が経過し、一定の検証結果を得ることが出来たが、振興会を区長会が統率する形となったものの体制は十分とは言えず、蛭川地域の将来を見据えた施策の実行可能な展望と、受け皿を作る必要があること。其の為には施策の検討及びイベント事業、文化の継承等立案能力が必要であり、合併後5年が経過したこの時期に組織の役割及び組織形態について実情にマッチした見直しが必要と考える。

◎ 「振興会」に今後必要なことは何か

- 中津川市合併を決定し単独村から一地域に移行する段階で、当面の事業、イベント、行事、継承文化等の受け皿が必要で設立された任意団体として総意に基づき設立されたことは大きな成果であったと考える。合併後5年が経過した今、蛭川地域が掲げた展望と意思を達成する為には、正しい民意も集約と実行組織が必要であり、その為には女性組織の参画は極めて重要である。

◎ 地域づくりのプロセスはどうあるべきか

- 地域づくりのプロセスはかつて先人が築いてくれた蛭川の文化が継承できること。その事を基盤として引き続き地域がより発展出来る施策が実現できること。その為には民意に基づいた組織運営が実現可能な組織である事。この事がまちづくりの最も重要なプロセスである。

◎ 蛭川地域に必要な組織とはどんな組織形態が良いのか

- 1. 地域の産業と経済活動を発展させることが出来ること。
2. 先人が築いてくれた地域の文化と歴史遺産を継承できること。
3. 生活の向上と環境の改善が図れること。

以上の3項目が達成でき、地域住民が参加できる組織である事が極めて重要である。

◎ 区長の役割は また見直すべきところは

- 区長は地域の代表であると同時に、機関運営の要でなければならない。合併移行時は当面地域の事業や活動の受け皿として設定され、当初の役割を果たしたと考えるが、政治状況の変化或いは合併後、諸々の状況を考えるとき地域活動の統括責任は極めて重要な責務である。その為には地域の基軸とならなければならない。

(4) 蛭川地域の特性と課題

蛭川地域は中津川市の西のはずれに位置し、西に笠置山、北に二ツ森を望み豊かな自然と風光明媚な山村地域である。しかし、経済基盤及び産業が乏しく今後に大きな不安を抱えていることも事実で、真摯な議論と前向きな取り組みが必要である。

◆先人が取り組んでくれた実績

- ・ 石材産業の実績と技術開発。
- ・ 農業基盤整備事業の推進。
- ・ 恵那峡北岸における観光資源と開発。
- ・ 上・下水道等生活インフラの整備。
- ・ 一般道路整備。
- ・ 林道及び森林等の整備。
- ・ 全村公園化構想による地域住民の親しみやすい公園・緑地の整備



◆今後に課せられた課題

- ・人口の減少と少子高齢化社会への抑止策。
年少人口率：13.1 [※年少人口率：総人口に占める14歳以下人口の割合]
高齢化率：27.9 (平成20/4実績)
 - *若年世代の定住化の促進。
 - *未婚者対策（婚活支援活動）
- ・石材及び木材等地場産業の振興策。
地域内就労人口の減少を食い止める施策として地場産業振興の実行。
- ・商業振興による地域経済の活性化施策。
小売商店の閉鎖・高齢者等の生活基盤確保対策として商業活性化施策を推進。
- ・交通機関及び広域交通網整備状況に対応した高齢者等生活弱者の環境改善。
縦貫道路等基幹路線がない為、バス路線等が虚弱化し、生活弱者の交通移動手段が脅かされている。地域内の交通アクセスの改善推進。
- ・地域開発の推進。
 - *企業誘致等、地域産業を促進する施策の推進。
 - *中津川市・恵那市以外の縦貫道路の整備促進。
- ・高齢化社会への対応。

(5) 地域づくりの検討課題

1) 産業と経済

- 農業の振興
- 林業の振興と保全
- 地場産業の振興
- 観光の振興
- 商業の振興と経済活動の活性化

2) 文化と歴史

- 文化活動及び文化交流の推進の推進
- スポーツ活動の推進
- 伝統文化の育成支援
- 教育環境と女性の参画

3) 生活と環境

- 交通弱者に対する取り組み
- 道路網の整備
- 生活環境の整備及び自然環境の保全
- 生涯学習の推進
- コミュニティー活動の推進
- 健康管理の推進
- 防災対策
- 社会モラル



◆雨よけトマトハウス



◆伝統の子ども歌舞伎(蛭子座)



▲J.Tの森 森林保全活動

2. まちづくりビジョンの基本方針

蛭川地区 まちづくりビジョン

(平成22年9月 蛭川振興会)

《中津川市の方針》

合併理念……「多様性の中の統一」地域ビジョン策定の方向性……特性を生かした地域づくりの展望

○地域審議会

- ・蛭川地域の現状把握
- ・将来展望
- ・方向性

○区長会

- ・蛭川地域の現状把握
- ・将来展望
- ・地域の希望と意見集約

- ・振興会との意見調整
- ・住民への周知

○蛭川振興会

- ・加盟団体の意見集約
- ・将来展望と組織改革
- ・団体活動と周知

蛭川地域づくり構想（基本方針）

《指 針》

「豊かな自然と勤勉樫直の心で、地域の文化を継承し、暮らしやすい蛭川を創ろう！」

《項 目》

- 産業と経済** 農業……遊休農地の有効活用に向け、特産物の育成と販売等。
鉱工業……石材産業の再構築・参入分野の再検討・生産工程の効率化等・製品開発と育成等
林業……森林保全と育成・間伐材の有効活用・製品開発と育成等。
- 文化と歴史** 地域文化継承に向けた組織の育成・地域の活性化に向けた文化遺産の掘り起こし。
- 生活と環境** 生活環境の整備と自然を愛する豊かな心の育成……高齢者、独居生活者等への助け合い精神の育成と若者の活力を育てる。
環境保全に向け、ボランティア精神の啓発……活動目標の整備と育成。

※ 協働の街づくりの精神「自助・互助・公助」を基本理念とした、住民参加型の地域づくりを推進する為、地域住民、行政が一体となって改革を推進する。

《総合事務所》

地域ビジョンの
基本方針及び細
目の作成につい
て参画・協力
(事務局)

《住民参加と意見集約》

- ☆ 区長会及び自治連合会……自治会への説明と意見集約
- ☆ 蛭川振興会……加盟団体への説明と意見集約
- ☆ 地域住民の建設的意見の集約と意識改革の取り組み……意見交換会・説明会・アンケート調査等
(地域ビジョン策定に対する意見と蛭川振興会組織見直しについて)

3. 基本計画 [まちづくり構想]

(1) 計画の全体構成【施策の体系】 [基本項目と検討事項・課題]

1 産業と経済

- | | |
|-------------|---------------------------------|
| 1 農業の振興 | ●地産地消の推進とブランドの育成 |
| 2 林業振興と環境保全 | ●治水管理と多様な森林育成
●間伐材の活用と木工業の育成 |
| 3 地場産業の振興 | ●石材産業の振興と育成 |
| 4 商業の振興 | ●商業の振興と活性化 |
| 5 観光の推進 | ●イベント等の推進と観光客誘致 |
| 6 経済活動の活性化 | ●地域経済の活性化と企業誘致 |

2 文化と歴史

- | | |
|-------------|--|
| 1 文化活動の推進 | ●公民館活動の育成推進
●文化施設の整備と保全
●文化活動団体等の育成と活動支援 |
| 2 スポーツ活動の推進 | ●スポーツ施設の充実
●スポーツ団体の育成と活動支援 |
| 3 文化交流の推進 | ●姉妹都市交流の推進 |
| 4 伝統文化の育成支援 | ●伝統文化遺産の継承と育成
●伝統芸能の継承と育成 |
| 5 教育環境の充実 | ●学校施設の整備
●保育施設の充実
●学童保育施設の設置 |

3 生活と環境

- | | |
|---------------|---------------------------------------|
| 1 交通弱者に対する取組み | ●コミュニティバス運行の充実 |
| 2 道路網の整備 | ●幹線道路の整備
●生活道路の整備 |
| 3 生活環境の整備 | ●高齢者等に対する支援事業の拡充
●傷がい者等に対する支援事業の拡充 |
| 4 自然環境の保全 | ●上下水道施設の充実と水質保全
●森林の整備と保全 |
| 5 生涯学習の推進 | ●公民館活動の推進 |
| 6 コミュニティ活動の推進 | ●女性活動と若者のリーダー育成 |
| 7 健康管理の推進 | ●スポーツクラブの充実 |
| 8 防災対策 | ●防災施設及び資材の整備
●防災情報システムの整備 |
| 9 社会モラル | ●社会モラルの育成とボランティア活動 |

(2) 施策項目の展望と方向性・重点実施事項

1. 産業と経済

1. 農業の振興

◆地産地消の推進とブランドの育成

展望と方向性

- ◎農産物の販売ネットワークを確立し生産作物の安定供給を図る。
- ◎蛭川地域の地質・気候にあった適地作物の研究開発と特産化してブランド化をめざす。
- ◎遊休農地の解消と活用施策を促進する。
- ◎設置された産直市場の活用

★重点実施事項

- ・特に農業については、国の新たな政策動向を早期に的確な見極めをするとともに、政策の有効的な活用のため、各集落を中心として蛭川地域独自の集落営農組織「あびろみ」との連携を図る。



◆平成22年にスタートした産直市

2. 林業の振興と環境保全

◆治水管理と多様な森林育成

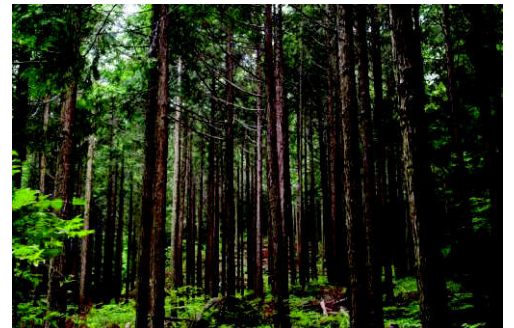
展望と方向性

- ◎植林、伐採等の森林計画を再検討し、水資源の安定供給を実現する。
- ◎「J Tの森中津川」森林保全活動の推進と市有林の適正管理

◆間伐材の活用と木工業の育成

展望と方向性

- ◎針葉樹林と間伐材料の合理的、有効活用の研究。
- ◎広葉樹林の育成と水資源の安定供給。
- ◎食用菌栽培の育成と茸山再開発の促進及び試験区画林の実施。



★重点実施事項

◇茸山再開発の促進及び試験区画林の実施

- ・松枯れにより荒廃が進んでいる山林の保護管理。
- ・「蛭川のマツタケ」ブランドの再開発に向けたマツタケ山の生育環境等、管理体制の見直し。
- ・マツタケ山の通年管理及び販売方法の再検討。
- ・試験区画を設け、マツタケの生育環境保全に向けた試験林の設定。
- ・マツタケ山の総合管理体制の早期確立。

3. 地場産業の振興

◆石材産業の振興と育成

展望と方向性

- ◎地場産業である石材関連産業の振興。
- ◎廃棄石材及び採石跡地の有効活用の研究開発。
- ◎石材加工品のブランド化の研究。



◆石材加工場の様子

★重点実施事項

◇石材関連産業等地方産業の育成

- ・新たな「蛭川の御影石」ブランドの研究開発と石材業者の育成。
- ・加工技術の継承と後継技術者の育成。
- ・廃棄材料の有効活用の研究。
- ・採石現場跡地の再開発と有効活用。
- ・地域産業の活性化に向けた後継者の育成。
- ・「石彫のつどい」によるデザイン性を活用した高付加価値化による製品開発の推進

4. 商業の振興

◆商業の振興と活性化

展望と方向性

- ◎商業区画の整備と集客力拡大に向けたキャンペーン（ポイント制）の実施。
- ◎専門店舗の育成と商品管理の徹底。

5. 観光の振興

◆イベント等の推進と観光客誘致

展望と方向性

- ◎地域資源及び観光資源等を見直し、イベント等の開催により、広く情報の発信を行ない、話題の提供を行なう
- ◎地域の自然・歴史資源を活用した体感型の健康づくりと観光客誘致



▲秋のイベント「ひるかわMAIKA祭」

6. 経済活動の活性化

◆地域経済の活性化と企業誘致

展望と方向性

- ◎地域産業の活性化に向けた後継者の育成
- ◎外部からの移住者と流出人口を防止する為の施策の検討と実施
- ◎蛭川地域内への無公害企業誘致
(地域の立地条件を活かした企業誘致の促進 [インターネット等の情報システムの利用])
- ◎地域資源を活用した観光開発の促進

2. 文化と歴史

1. 文化活動の推進

◆公民館活動の育成推進

展望と方向性

- ◎広域イベントの誘致。
- ◎広域（中津川市内）対象の講座の開設、設置による交流拡大。
- ◎地域別（小企画）サークル活動及び講座の育成指導



◆蛭川芸能祭

◆文化施設の整備と保全

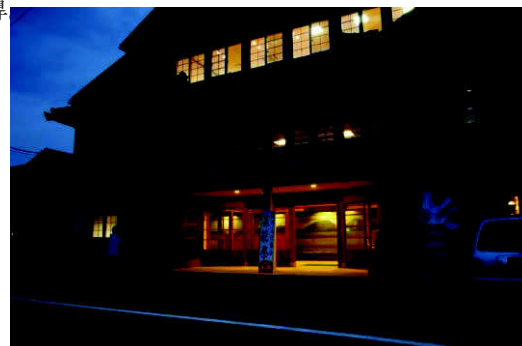
展望と方向性

- ◎蛭川公民館駐車場の整備
- ◎各種イベント開催に対応可能な設備等の整備

◆文化活動団体等の育成と活動支援

展望と方向性

- ◎勤王義塾の精神をはじめ、地域に伝わる歌舞伎保存会・お囃子クラブ・杵振り保存会等、歴史ある文化活動の育成強化を図る
- ◎「ひとつばたご」が取り持つ文化交流事業の育成。



▲文化活動の拠点 公民館（蛭子座）

2. スポーツ活動の推進

◆スポーツ施設の充実

展望と方向性

- ◎蛭川運動公園（みはらし台）のクラブハウス及び駐車場等の設備拡充

◆スポーツ団体の育成と活動支援

展望と方向性

- ◎蛭川総合型スポーツクラブ「なんじゃもんじゃクラブ」の充実強化。



▲「スポレク祭」ソフトバレーの様子



▲蛭川中学校体育祭の「杵振り踊り」



▲地区運動会開会式

3. 文化交流の推進

◆姉妹都市交流の推進

展望と方向性

◎上対馬交流協会の活動を通じ、文化交流の拡大を図る



◆上対馬町との少年交流

4. 伝統文化の育成支援

◆伝統文化遺産の継承と育成

展望と方向性

◎杵振り祭りを活性化させる事により杵振り踊りなどの文化遺産を永く後世に継承する為、予算等の拡充を図る。

◎黒瀬街道など歴史遺産の保全と整備を図り、正しく後世に伝える。

◆伝統芸能の継承と育成

展望と方向性

◎蛭川歌舞伎の継承と蛭子座の有効活用



◆子ども歌舞伎【歌舞伎公演：蛭子座】

5. 教育環境の整備充実

◆学校施設の整備

展望と方向性

◎蛭川小学校体育館改修整備

◎蛭川中学校校舎のリニューアル工事。

◆保育施設の整備

◎保育園施設の改修、整備。

◆学童保育施設の設置

◎学童保育施設の設置。



◆早期改修が望まれる蛭川保育所

★重点実施事項

◇勤彊義塾の精神（勤勉彊直）の継承と歌舞伎保存会・お囃子クラブ・杵振り保存会等、歴史ある文化活動の育成強化

- ・蛭川の地域に根付いた勤勉彊直の精神の継承。
- ・地域に根ざした成年活動の醸成と成年リーダーの育成を積極的に推進。
- ・地域に古くから伝わる文化遺産の継承と保護活動。（杵振り踊り・お囃子・歌舞伎公演等）
- ・地域に伝わる文化財及び史跡発掘、保全と継承。
- ・「勤彊の杜」の整備保全。
- ・上対馬交流事業等、青年の広域文化交流の促進。
- ・社会モラルの醸成とボランティア活動の育成。

3. 生活と環境

1. 交通弱者に対する取り組み

◆コミュニティバス運行の充実

展望と方向性

- ◎交通弱者の医療機関及び福祉施設等への交通手段確保と利便性の充実。

2. 道路網の整備

◆幹線道路の整備

展望と方向性

- ◎基幹道路の幅員確保及び歩道の整備
 - ・〔市道下沢～鳩吹線〕の改良整備
 - ・広域道路網に接続する基幹道路の整備〔にしきど～奈良井線新設〕



▲更なる充実が望まれるコミュニティバス

◆生活道路の整備

展望と方向性

- ◎生活道路の幅員及び見通し確保等利便性を高める為の改良促進
- ◎学童通学路の整備



▲平成22年に完成した「市道鳩吹～町切線」

3. 生活環境の整備

◆高齢者等に対する支援事業の拡充

展望と方向性

- ◎シルバー人材センターの整備拡充と運営強化。
- ◎若者の地域定住化対策と、高齢者・独居家庭の支援体制の拡充。
- ◎在宅支援事業及びショートステイ施設の拡充。
- ◎バリアフリー設備の拡充。

◆障がい者等に対する支援事業の拡充

展望と方向性

- ◎障がい者入居施設及び就労施設の拡充。
- ◎バリアフリー設備の拡充。



◆平成22年完成した「立壁橋」【棚田地内】



◆福祉の拠点 福祉センター「やすらぎ荘」

4. 地域医療サービスの充実

◆蛭川診療所の利用促進

展望と方向性

- ◎地域医療施設の利用に努める
- ◎保健・福祉サービスとの連携



◆国保蛭川診療所

5. 自然環境の整備

◆上下水道施設の充実と水質保全

展望と方向性

- ◎上下水道未整備区域の補完施設の整備。
- ◎河川の水質管理と保全。



◆北部浄化センター

◆森林の整備・保全

展望と方向性

- ◎広葉樹林の整備と水資源の安定確保。
- ◎林道の整備とハイキングコースの設定。



▲笠置山登山道の入り口



◆J.Tの森での森林整備作業

★重点実施事項

◇広葉樹林の整備と水資源の安定確保・林道の整備とハイキングコースの設定

- ・蛭川地域を占める大半が笠置山とニツ森からなる山林である。この山林の多くが広葉樹林で、地域の水源を担っている。蛭川地域には大きな河川がない為この山林は地域にとって生命の源であり、保全管理は重要である。
- ・市有林の笠置山、ニツ森に敷設された林道をハイキング、ウォーキングコースとして保全し市民の憩いの場として有効活用を図る。
- ・地域に敷設された自然豊かな市道をハイキングコースとしてルート開発を図る。
- ・旧蛭川村時代の全村公園化構想の継承による住民が親しみやすい環境整備

6. 生涯学習の推進

◆公民館活動の推進

展望と方向性

◎生涯学習講座の整備拡充と指導者の育成。

◆図書館の利用推進

展望と方向性

◎済美図書館の利活用の推進

◎読書活動による生涯学習の推進



▲平成 22 年創立 100 周年を迎えた済美図書館

★重点実施事項

◇公民館活動の推進及び、各種サークル活動の育成

- ・ 公民館活動の充実を図る為各界、各層のサークル活動の育成支援を図る。
- ・ 生涯学習講座の整備拡充と指導者育成を推進する。
- ・ 文化交流の起点として各種イベントの誘致を推進し公民館施設の有効活用を推進する。

7. コミュニティ活動の推進

◆女性活動と若者のリーダー育成

展望と方向性

◎文化、スポーツ及び地域活動等、女性の活躍の機会を保障すると共に地域に根ざした若いリーダー育成組織を再構築する

★重点実施事項

◇文化、スポーツ及び地域活動等、女性の活躍の機会を保障すると共に、地域に根ざした若いリーダー育成組織の再構築

- ・ 地域全体を通じ女性パワーと活躍の機会を確保する
- ・ 自治会ごとに組織された女性グループの組織化と育成及び振興会の組織の見直し
- ・ 緊急時等災害対策時の救援体制の確立
- ・ 地域及び家庭における女性の地位向上に向けた活動の機会確保。

8. 防災対策

◆防災施設及び資材の整備

展望と方向性

◎河川、橋梁及び、崩落危険箇所等、危険地域の周知及び整備。

◎避難施設の整備とアクセス道路の周知等、避難マニュアルの整備。

◎地震対策（家具転倒防止）防火対策（火災警報装置）設置事業の推進。

◆防災情報システムの整備

展望と方向性

◎有線放送に変わる防災情報システムの整備。



▲自主防災会による防災訓練

9. 社会モラル

◆社会モラルの育成とボランティア活動

展望と方向性

◎モラルの育成とボランティア活動について提言と周知の徹底。

★重点実施事項

◇高齢者・障がい者世帯の支援体制の拡充

- ・ 少子高齢化社会はいよいよ拍車がかかっている。若者の定住化と支援は必須の対策が必要である。
- ・ 高齢者家庭に対する見守り支援体制の確立。
- ・ 災害時支援対策事業の整備。
- ・ 緊急避難マニュアルの整備。
- ・ 自主防災組織の充実

(3) 継続的に取り組む重点事業

実践項目を詳細に分析し、更に抽出した「重点実施項目」を先人が開拓された事業として、継続的に取り組む事業は下記による。

- 1 地域経済の基盤は産業の発展にあり、地域住民の生活基盤に欠かせない条件である為、企業誘致は積極的に推進する必要がある。
- 2 恵那峡北岸の観光資源は大きな財産であり、その先駆けとして「紅岩山荘」は重要な役割を果たしたものとする。行政基盤が縮小傾向にある今、施設の運用は地域の特性を生かし社会ニーズに即した経営が求められている事から、振興会がその責任を果たすべきと考える。
- 3 福祉に関する問題は避けて通れない事柄であり「蛭川公民館」及び「やすらぎ荘」を拠点としたコミュニティー活動の推進は極めて重要。

4. ビジョン〔構想〕の推進のために

新たなまちづくりの実践に向け「地域住民結集の場」として住民の創意による振興会組織の見直しを実施する。（組織改革案参照 … **まちづくり構想実践組織〔蛭川振興会〕**）

- 1) 区長の役割と位置づけ及び住民の意識改革。
- 2) 地域住民の結集場所として女性の参画を促し、意見集約場所を確保し振興事業及び文化活動を推進する。
- 3) 地域内にある公共施設などの活用・管理方法を検討し有効的な利用を進める。
- 4) 振興会事務局の設置と適正な運営を進める。

蛭川地区 まちづくり構想 組織再編 (蛭川振興会)

《顧問会議》
市議会議員
地域審議会委員
総合事務所長
有識者(選任)

地域の重要課題
方向性等を諮問

《蛭川振興会 企画委員会》

.....蛭川地域振興会を統括し、機関の運営事項及び協議事項の審議と方針案等を決定.....

振興会会長	(区長会長)	(1)
振興会副会長	(区長副会長)	(2名:内女性1名)
統括役員	(地域部会長)	(区長1名)
統括役員	(専門部会長)	(区長1名)
統括役員	(生活福祉部会長)	(区長1名)
統括役員	(農林商工部会長)	(区長1名)
統括役員	(文教スポーツ部会長)	(区長1名)
副部会長	(2名)	(内女性1名)
副部会長	(1名)	
副部会長	(1名)	
副部会長	(1名)	
副部会長	(1名)	
副部会長	(1名)	
監事	(評議員より選出)	(2名)

事務局長・書記・会計は企画委員会で指名
(企画委員会 構成人員 18名)

振興会組織の基盤強化
事務処理の補完・整備

《振興会事務局》
事務局長
書記
会計

地域内で組織され事業を行なっている各団体及びボランティアグループ等

地域団体(自治会等)

独立行政法人等
独自の活動を行なっている団体

文教・スポーツ部会
部会長(区長1名)
副部会長(2名)
理事5名

農林商工部会
部会長(区長1名)
副部会長(2名)
理事5名

生活福祉部会
部会長(区長1名)
副部会長(2名)
理事5名

地域部会
部会長(区長1名)
副部会長(2名内女性1名)
理事5名

専門部会
部会長(区長1名)
副部会長(2名)
理事5名

《蛭川振興会 評議員会》
機関の方針及び事業計画等の審議、承認(総会に相当する最高決定機関)各部会 5名 地域部会 14名 合計34名

《文教スポーツ部会参加団体》

- 文化協会
- 体育協会
- 青少年育成会議
- 読書サークル
- 勤奨塾
- 歌舞伎保存会
- 杵振り踊り保存会
- 花馬保存会
- お囃子クラブ
- なんでも塾
- あじさい教室
- 上対馬交流協会
- なんじゃもんじゃクラブ
- 等

《農林商工部会参加団体》

- 商工会
- 観光協会
- 岐阜県花崗岩販売協同組合
- JA東美濃農協
- 農事組合「あびろみ」
- 夏秋トマト生産組合
- 恵那漁協
- 猟友会
- 農業女性クラブ
- 観光農業振興協議会
- 畜産振興会
- 有機堆肥生産組合
- 農事改良組合
- ほたるを育てる会
- 等

《生活福祉部会参加団体》

- 在宅介護支援センター
- 老人クラブ
- 交通安全協会
- 身障者福祉会
- 遺族会
- 知的障害者育成会
- 日本赤十字奉仕団
- 女性防火クラブ
- 食生活推進協議会
- シルバー人材センター
- 学校保健会
- 健康推進員
- 福祉推進員
- 認知症サポーター
- NPO「ひなたぼこ」
- 等

《地域部会参加団体》

- 和田自治会長及び女性代表者・自主防災会
- 今洞自治会長及び女性代表者・自主防災会
- 中切自治会長及び女性代表者・自主防災会
- 柏ヶ根自治会長及び女性代表者・自主防災会
- 殿塚自治会長及び女性代表者・自主防災会
- 町切自治会長及び女性代表者・自主防災会
- 棚田自治会長及び女性代表者・自主防災会
- 鳩吹自治会長及び女性代表者・自主防災会
- 奈良井自治会長及び女性代表者・自主防災会
- 下沢自治会長及び女性代表者・自主防災会
- 一色自治会長及び女性代表者・自主防災会
- 一之瀬自治会長及び女性代表者・自主防災会
- 田原自治会長及び女性代表者・自主防災会
- 奥渡自治会長及び女性代表者・自主防災会
- +
- (各自治会に組織された女性の団体又は組織の代表者1名)

《専門部会参加団体》

- 社会福祉協議会蛭川支部
- 蛭川公民館
- 民生児童委員協議会
- 小学校・中学校・保育園
- 小学校・中学校・保育園各PTA
- 蛭川診療所
- 西消防署・消防団蛭川分団
- 等

《参考》
文教・スポーツ部会 行事

- 杵振り祭り
- 上対馬交流事業
- 成人式
- 蛭川地区運動会
- スポレク祭
- 綱引き大会
- 芸能祭
- 文学探訪
- 歌舞伎公演会
- 新春マラソン
- 他

《参考》
農林商工部会 行事

- ひとつばたご祭
- 石彫の集い
- ひるかわMAIKA祭
- 青空教室
- ほたるのバス
- 他

《参考》
生活福祉部会 行事

- いきいきサロン
- 要援護者・障害者見守り活動
- 戦没者追悼式
- 敬老会
- 交通安全学校
- 交通安全街頭指導
- 友愛の集い
- 他

《参考》
地域部会 行事

- 環境整備作業
- 防災事業
- 愛林作業
- ごみ収集作業
- 広報配布
- 蛭川地区運動会
- 各スポーツ競技大会
- 他

《参考》
専門部会 行事

- 公民館講座
- 介護・障害者支援施設訪問
- 要援護者・障害者支援活動
- 小・中・保学校参観
- 小・中・保 運動会・体育祭
- 保健教室
- 消防操法大会
- 他